

ワークシート

()年()組()号 名前()

言葉かけのポイント

①相手の気持ちを言う

【例】

- ・つらそうだね
- ・残念だったね
- ・そうだったんだ
- ・すごいね
- ・上手だね
- ・気付いてくれたんだ
など

②自分の気持ちを言う

【例】

- ・がんばっているよね
- ・心配だよ
- ・うらやましいな
- ・すごく助かったよ
- ・大丈夫だよ
- ・ありがとう
など

③相手を大切にす
る言葉を使う

【例】

- ・もっと見せて
- ・うまくいくといいね
- ・無理しなくてもいいよ
- ・今度は〇〇だといいね
- ・今度は〇〇するよ
- ・無理しなくてもいいよ
など

言葉かけの練習をしましょう

	場面(状況)	頼み方のポイント
練習②	「昨日、提出物の期限を忘れてて、先生にすごく怒られたんだ。今から出しに行くんだけど、先生、まだ、怒っているかなあ。」	① 相手の様子から、相手の気持ちを言う。 ② 相手の状況に対する自分の気持ちを言う。 ③ 相手の気持ちを大切にす言葉を使う。

練習③は「声をかける役」の人が4つの場面から選んで練習します。選んだ場面に○印を付けましょう。「相手役」の人は、練習をする人が選んだ場面の「会話の部分」を話してください。場面Dを選んだ場合、黒板を消している様子を演じてください。

	場面A	場面B	場面C	場面D
練習③	明日は苦手な英語のテスト。あきらめモードの友達が、 「絶対悪い点数だよ。私(僕)には無理だよ、きっと。」	大会の出場を目指して練習に励んでいた友達が、 「明日から大会の予選が始まるんだ。絶対に負けられない。」	イラストを描くのがとても上手な友達が、 「コンクールに出品した作品が優秀賞を取ったんだ。」	黒板を消す係だったけど、隣の教室でおしゃべりしているうちに忘れていた。教室に戻ってきたら、友達が、黒板を消してくれている最中だった。
	①相手の気持ちを言う ②自分の気持ちを言う ③相手の気持ちを大切にす言葉を使う			

ふり返りシート

()年()組()号 名前()



1 練習をふり返りましょう

できていたら…○

ポ イ ン ト	練習①	練習②	気を付ける ポイント	練習③
①相手の気持ちを言う				
②自分の気持ちを言う				
③相手の気持ちを大切にされた言葉を 言う				

4つ目に自分で考えたポイントを新しく作ってもいいですよ。

☆練習③の前に、特に気を付けるポイントに○印をつけましょう。

2 今日の学習をふり返りましょう

(1) 学習に進んで参加することはできましたか？

できた だいたいできた あまりできなかった できなかった

(2) 言葉かけのポイントが分かりましたか？

わかった だいたいわかった あまりわからなかった わからなかった

(3) ポイントに気を付けて練習をすることができましたか？


できた だいたいできた あまりできなかった できなかった

(4) 今日の学習の感想を書きましょう。

チャレンジシート

()年()組()号 名前()

友達に言葉をかけたとき、3つのポイントをうまく活用することができたかどうかチェックしてみましょう。

月 日 (曜)	友達に言葉をかけたのはどんな場面でしたか？	言葉かけはどうでしたか？			相手はどんな様子でしたか。	先生から
		相手の気持ちを言う	自分の気持ちを言う	相手の気持ちを大切に した言葉 を言う		
【例】 ○月△日 (水)	【例】 朝、元気いっぱいであ いさつをしていた友 達に	◎	◎	○	【例】 今日の部活もが んばろうねとい う話をした。笑 顔だった。	



チャレンジシートは帰りの会で提出をしましょう。

チャレンジシートが全部記入できたら、

あなたも言葉かけの達人！